



薩摩川内市立隈之城小学校
令和6年7月19日（児童数714人）

【校訓】

考える 仲よく がんばる

隈小ブローグ



〒895-0041 薩摩川内市隈之城町1392番地1 Tel:0996-23-2604 Fax:0996-22-0581
<http://www.edu.satsumasendai.jp/kumanojo-e/>

学校への地域のおもい

校長 久木田 剛

本校が今年度創立150周年であることは、すでに学校だより等を通して多くの皆様方に周知を図っているところですが、併せて、記念事業に向けて寄付金を募り始めたところです。

そのような中、先日、80歳を少し越えられた女性の方（Aさんと呼びます）が校長室を訪ねられてこられました。Aさんの手には封筒が握られており、「わずかですが創立記念の寄付です。子供たちのために役立ててください。」との言葉を添え、私に封筒を渡されました。中身は寄付金で、決して少額ではありませんでした。金額の大小ではなく、その気持ちに感謝しておりますが、Aさんから日々の生活を工面し、捻出されたお金であることを聞き、大変ありがたく涙が出そうな気持ちになりました。Aさんは30分ほどご自身の本校との思い出話をしてくださりました。「うちの子たちは、みんな隈小を卒業したんです。今は近くにおりませんが、子供たちは元気に頑張ってくれています。子供たちがここに通う頃は、私もPTA活動をしたり、仕事や家事で忙しかったけれど、先生や保護者の皆さんといろいろなことをしたりして、本当に楽しかったです。」Aさんは懐かしそうに、当時を振り返られていました。帰られる際、「またお越しください。」と声をかけると、「ぜひ！今日は来てよかったです。」と笑顔で帰られました。

校長室には、第1代・武満義雄校長から前任の萩原校長まで、42人もの歴代の校長の写真がずらりと並んでいます。校長室に遊びに来る子供たちは、それを見て、「こんなにたくさんの校長先生がいたの！」とびっくりします。長い歴史の中で、多くの卒業生を輩出し、地域に見守られながら、同時に学校も地域に笑顔や元気をもたせながら、相互に手を取り合い、様々な困難を乗り越え今があるのだと、150周年に向けた取組を進める中で、最近特に強く感じています。

本県には、「あの子どもこの子ども地域の子」という言葉があります。保護者の方々だけでなく、地域の皆様の熱い思いを知り、地域ぐるみで、脈々と受け継がれてきた「隈小魂」を大切に、さらに地域が自慢できる学校、自慢できる子供たちに育てていきたいと思うこの頃です。

再生プラスチック クラフトワークショップ

7月13日(土)に、『再生プラスチッククラフトワークショップ』と題して、家庭教育学級が行われ、多くの子どもたちや保護者の皆様の参加がありました。

身の回りのプラスチック製品や、プラスチックのはたらきについて講話があった後で、色とりどりのプラスチックチップを原料にして、熱を加えて圧延する定規作りにも挑戦しました。

実際にものの作りを体験してみることで、プラスチックの有効利用には多くの可能性があることを知るとともに、資源の大切さをあらためて実感することができました。



8月・9月の主な行事予定

8月

- 3日(土) 地区コミ主催隈之城夏祭り
- 11日(日) 国民の祝日『山の日』
- 12日(月) 『山の日』振替休日
- 13日(火)～15日(木) 学校閉庁日
- 18日(日) 6年生親子愛校作業
- 21日(水) 出校日

9月

- 2日(月) 2学期始業式 ※給食あり・13時下校
- 4日(水) スクールカウンセラー来校日
- 14日(土) 土曜授業日
- 16日(月) 国民の祝日『敬老の日』
- 23日(月) 国民の祝日『秋分の日』振替休日
- 24日(火) 運動会予行練習
- 29日(日) 創立150周年記念運動会
- 30日(月) 運動会振替

夏休みには、ぜひ親子読書を

激しい雨が降る日が続いたかと思えば、もうしばらくすると梅雨が明けて、うだるような暑さの毎日がやってきます。夏休みには、旅行や海・山のレジャーなど、ご家族でいろいろ計画を立てていらっしゃることでしょうが、夏の暑さに疲れた時には、『親子読書』に取り組んでみてはいかがでしょうか!?

親子読書といっても、さまざまな楽しみ方が考えられます。保護者の方が子どもたちに読み聞かせをしてあげたり、それぞれのおすすめの本を交換して読んだり、テレビを消して10分間程度の読書タイムを設けたりと、工夫次第で各家庭のライフスタイルに合わせて楽しむことができます。

また、薩摩川内市では『電子図書館』の利用を推奨しています。市内に住んでいるか、または通勤・通学している方で、薩摩川内市立図書館の利用者カードを持っているれば、アクセスすることができます。子どもたちはすでに、学校図書館用で利用者カードを持っているので、スマートフォンやタブレットで、いつでもどこでも自分の好きな時間に本を借りて読むことができます。詳しいことについては、下のQRコードから『薩摩川内市電子図書館のご案内』を読み込んでいただければと思います。ご家庭での親子読書の取組の一つとして、ぜひ積極的な活用をご検討ください。



みんな笑顔で 楽しく交流ができました!!

～三校なかよし交流会～

7月9日(火)に、三校なかよし交流会が行われました。この交流会は、隈之城小・永利小・川内南中の3校の特別支援学級の子どもたちが集まって、毎年行われているイベントです。今年は、持ち回りで会場校が永利小学校でした。

子どもたちは、前日からとても楽しみにしていて、バスに乗る時にも遠足に行くかのようなワクワクした表情を見せていました。

会場に着いた時には、初めて顔をあわせる他校の子どもたちに、少し緊張していたようですが、ストレッチで体をほぐしたことで、少しリラックスできたのか、そのあとは同じグループの仲間と協力して障害走をしたり、音楽に合わせて踊ったりと、とても楽しそうに活動することができました。

新しく他の学校に友だちができた子もいたようです。年一回の三校なかよし交流会は、お互いの親睦を深める良い機会となりました。



夏休みを安心・安全に過ごすために...

いよいよ、明日から子どもたちが楽しみにしていた夏休みが始まります。学校からの宿題もたくさんあるので、どうやってこなしていくか思案をしているところだと思いますが、せっかくの夏休みですので、無理をすることなく、リラックスして取り組んでほしいと考えています。

夏休みは基本的に家庭生活が中心になりますが、家族と出かけたり友達と遊んだりすることもあるかと思います。ないに越したことはありませんが、万が一事故や不審者事案などが発生した場合に、学校では事件性や悪質かどうかを判断することはできませんので、まずは警察に通報していただき、そのあとで学校にもご一報ください。あんしんメールで、全家庭に周知をしたいと思います。

また、この時期は『水の事故』も心配されるところです。夏休みは、ただでさえ開放的になります。海やプールで泳いだり水遊びを楽しんだりしながら、思い切り水に親しんでほしいとは思いますが、ふだんの生活と違って、水の中では呼吸や動作に自由が利かないので、「少くくはは大丈夫」は命にかかわります。学校でも、水難事故防止については再三指導していますが、特に隈之城小校区には川や用水路もあるので、ご家庭でも機会を捉えて注意喚起をお願いします。

